

中国でフルーツプレパレーション事業を新たに展開

10月28日に濰坊（いぼう）工場竣工式を行いました

ソフトクリームの総合メーカー、日世株式会社(本社:大阪府茨木市 社長:吉田文治(ふみはる))は、中華人民共和国内に関連会社 日世（濰坊）食品有限公司を設立。

新たにフルーツプレパレーション事業を展開します。

このたびフルーツプレパレーションの製造工場、濰坊工場を竣工、2022年10月28日に竣工式を行いました。濰坊工場の稼働は2023年1月の予定です。



▲濰坊工場





▲竣工式の様子

・フルーツプレパレーション (FP) とは

一般的に、果実の風味や果肉を均質化した調整品のことを示します。

当社では、特に、粘性のある液体（連続相）のなかに果肉が均一に混合されている、果実調整品のことをフルーツプレパレーション (FP) と表現しています。このFPは殺菌済みで、無菌の状態です。

・日世のフルーツプレパレーション (FP) 事業について

当社は、日本国内で1983年以来、フルーツプレパレーションの製造実績があり、乳業メーカー各社にフルーツヨーグルトの資材として、また、ソフトクリームやアイスクリームのトッピングソースとして供給している実績があります。今後の、中国、東南アジアに向けての積極的な事業展開を見据えて、中国に拠点工場を建設するに至りました。濰坊工場で製造するフルーツプレパレーションも、日本国内と同等の品質と安全性を確保した製品として、中国国内はもとより、東南アジア諸国に供給する予定です。

・日世のフルーツプレパレーション (FP) の特長

①大きな果肉がしっかり残っている、無菌で、安全なFPです。

当社のFPの最大の特長は、しっかりフルーツが残っていることです。フルーツヨーグルトからスプーンで果肉をすくいあげて咀嚼する食感があります。および、原材料から調合、殺菌、充填、保管、運搬、納入まで、常に安全であること、事故がないことを心掛けています。

②常に挑戦し続けています。

お取引先のお客様からの要望にお応えするオーダーメイド方式の商品です。お客様の要望にお応えすべく常に挑戦しています。

・ 濰坊工場概況

工場名	日世（濰坊）食品有限公司 濰坊工場
所在地	中華人民共和国山東省濰坊市安丘經濟開發区
東湖路68号	
機能	中国、東南アジア市場向け 『フルーツプレパレーション生産工場』機能
敷地面積	66000㎡
延床面積	22551.78㎡（一期）、37180.88㎡（将来）
竣工式	2022年10月28日（実行済）
操業開始(予定)	2023年1月
生産品目・能力	フルーツプレパレーション 約36000トン/年

・ 日世株式会社について

1947年に日系二世が貿易商として「株式会社二世商会」を設立。1951年にソフトクリームを初めて日本に紹介した日本のソフトクリームのパイオニアにして総合メーカーです。
※1952年に日世株式会社に社名変更。ソフトクリーム液体原料（ミックス）、可食容器のコーン、ソフトクリーム製造機であるフリーザーを製造販売しています。

日世株式会社のプレスリリース一覧

http://www.nissei-com.co.jp/ac_press.jsp

【広報内容問い合わせ先】

※どのリリースをお読みになったかお知らせください。

日世株式会社 経営企画部 担当：渡邊

郵便番号 567-0042 大阪府茨木市宇野辺 1-1-47

電話：072-624-9593 FAX：072-624-9572

press@nissei-com.co.jp